

【注意事項】

R20TS0339JJ0100

Rev.1.00

2018.07.16 号

フラッシュメモリプログラマ PG-FP6**概要**

フラッシュメモリプログラマ PG-FP6 の使用上の注意事項を連絡します。

1. RH850/F1K グループに関する注意事項
2. V850ES/Dx2、V850ES/Fx2、V850ES/Hx2 のリセットベクタ設定に関する注意事項

1. RH850/F1K グループに関する注意事項**1.1 該当製品**

プログラミング GUI 「FP6 Terminal」 V1.00.00、V1.01.00、V1.01.01

1.2 対象 MCU

RH850/F1K グループ : R7F701611

1.3 内容

該当製品は、対象 MCU へのコマンド実行時に下記エラーが発生し使用できません。

- プログラミング GUI のコンソールウィンドウ
ERROR(E021): Invalid signature code.
- PG-FP6 本体のメッセージディスプレイ
ERROR:021
Inv. Sig. code

1.4 恒久対策

V1.02.00 で改修します。(2018年7月20日公開予定)

2. V850ES/Dx2、V850ES/Fx2、V850ES/Hx2 のリセットベクタ設定に関する注意事項

2.1 該当製品

プログラミング GUI 「FP6 Terminal」 V1.02.00

2.2 対象 MCU

V850ES/Dx2 : UPD70F3319A

V850ES/Fx2 : UPD70F3231, UPD70F3232, UPD70F3233, UPD70F3234, UPD70F3235, UPD70F3237

V850ES/Hx2 : UPD70F3700, UPD70F3701, UPD70F3702, UPD70F3703, UPD70F3704, UPD70F3706,
UPD70F3707, UPD70F3709, UPD70F3710

2.3 内容

[セットアップ]ダイアログボックスの[フラッシュオプション]タブのリセットベクタを変更した場合、意図しないリセットベクタが設定ファイルに保存されます。また、その設定ファイルを PG-FP6 にダウンロードした場合、“プログラミング GUI のコンソールウィンドウ”に以下のエラーが表示されるため使用することができません。

```
Now loading.....Invalid number of characters.
```

```
ERROR: OPTSET Evaluating Parameter failed.
```

2.4 回避策

リセットベクタの変更は、以下の手順で行ってください。

- (1) V1.02.00 の[ファイル]メニュー→[新しい設定ファイルを作成]で設定ファイルを新規作成します。
ただし、リセットベクタは変更しないでください。
- (2) V1.02.00 をアンインストール後、V1.01.01 をインストールします。
V1.01.01 は以下の URL からインストーラをダウンロードしてください。
https://www.renesas.com/search/keyword-search.html?q=PG-FP6_Package_V10101.exe&genre=tooldownload
- (3) V1.01.01 の[ファイル]メニュー→[セットアップ]→[開く]で(1)の設定ファイルを開き、
リセットベクタを変更して設定ファイルを更新します。
- (4) V1.02.00 をインストールし、[ファイル]メニュー→[設定ファイルを開く]で(3)の設定ファイルを使用してください。

2.5 恒久対策

次期バージョンで改修予定です。

以上

改訂記録

Rev.	発行日	改訂内容	
		ページ	ポイント
1.00	2018.07.16	-	新規発行

ルネサスエレクトロニクス株式会社

〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24 (豊洲フォレシア)

■総合お問い合わせ先

<https://www.renesas.com/contact/>

本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したのですが、誤りがないことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。

ニュース本文中の URL を予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。